

河辺林通信

建部北町の森から

2016年9月号 No.221

夏休み、今年も楽しく過ごしました！

雨が降らず、暑い日が続いた夏休み。恒例のクイズラリーは暑さのため参加者が少ない中、上級編までクリアした子も見られました。次回クイズラリーは春休み！ぜひまた挑戦しに来て下さい！

高学年向けのイベント「森の一日レンジャー」では森の保全と来場者向けの掲示物を作成しました。保全作業は柴づくり。自分達で背負子を竹で作り、二宮金次郎スタイルで森へ柴刈りへ出かけました。背負子作りは、ロープワークなど難しい所もあったのですが、出来上がりを背負って森に行く子どもたちは背中からも楽しい！があふれていました。

「森の地蔵盆」では、夕方から森に集まり的当てや、ヨーヨー釣りなどをした後、暗くなった森を提灯の明かりだけで歩くきもだめしを行いました。暗い道も、みんなと一緒にだから楽しめたかな？最後までいい顔していました。今年もたくさんの人にお手伝いいただき、無事終わることが出来ました。ありがとうございました。



モリイコ！の子どもたち

夏休みまっただ中、こんがり日に焼けたこどもたちと、「草木染め」に挑戦。カマを持って外来種のメリケンカルカヤを刈り、白いカバンを染めます。煮出した草の香りに「くさい！」「好きなにおい！」と言い合ったり、ビー玉と輪ゴムを使って思い思いに模様をつけました。鮮やかでかっこいい色に染め上げることができました。

お昼からは班に別れて森たんけん。クズの長いツルを「うんとこしょ！」と引っ張って退治し、そのツルで大縄跳びをしたり、森で「グー」「チョキ」「パー」なものを探しました。見つけたのは👊 ドングリ👉 カニのハサミ👏 ギザギザの葉っぱなど。最後は班対抗じゃんけん大会をして盛り上がりました。



今回のモリイコ!Sはくぬぎ隊、あべまき隊合同で20人での活動。ワイワイ賑やかに始まりました。午前は工作、竹水鉄砲を作りました。ノコギリはもう慣れたものですが、布を紐でくくりつける作業に苦戦しつつ作ったら、着替えて遊びます。隊長もこどもたちもびしょびしょになっての撃ち合い合戦でした。

楽しく遊んだ次は川に入って、班対抗のいきものつかみ大会！1回戦は浅瀬で石の下や草をかきわけていきもの探し。10分ほどの間で、一番多いチームは96匹ものサワガニを捕まえました。2回戦は膝くらい深さのあるところで網を使って魚も狙います。3回戦では「サワガニすくい」。金魚すくいのポイで、サワガニをすくいます。最初から最後まで、ワイワイがやがや楽しい一日になりました。



●8月の作業だより

第2土曜日（8月13日） 22人

① **竹林整備班** やまのこ事業で使う竹の材料を取り＆竹林管理です。暑い中、なんとか9月で使う分の材料は確保できました。

② **男の料理班** 毎年恒例、鉄板焼きそばです。分厚いオーダーメイドの鉄板から作られる焼きそばは相変わらずの絶品です。



木ままクラブ（8月18日） 9人

どんぐり拾いのシーズンにむけ、機械によるササ刈りです。暑い中、かなりの面積をやりました。ついでに壊れた草刈り機の補修も行いました。別働隊は、水辺でキショウブを根から刈り取る作業でした。

第4水曜日（8月24日） 14人

壊れた遊具の解体、そしてネイチャーセンターの補修班、草刈り班の2つに分かれての作業です。

ウッドデッキの手すりがグラグラしてきていたので、事故が起こる前に撤去、ウッドデッキ自体の補修も行いました。草刈り班はくさはら広場でクズ退治。汗だくの作業でした。

9月の活動日

9/1 (木)	木まま 梵釈寺にて
9/10 (土)	第2土曜 草刈り 水辺外来種退治
9/15 (木)	木まま 草刈り（機械）
9/28 (水)	第4水曜 林床整備

朝 9:00～（遅刻可）

第2土曜日は、9:00より
1時間ほど観察会を行います

8月観察会

「精霊飛蝗」を探しに、くさはら広場へ行きました。何のいきものかわかりますか？
答えは「ショウリョウバッタ」。
お盆の時期に成虫が現れるのと、精霊流しの精霊船に似ることからこの名がつけました。体の大きさはバッタの仲間でも最大の9cm！これはメスで、オスは5cmほど。オスは飛ぶ時に鳴る音から「キチキチバッタ」とも呼ばれます。漢字は知らなかったわ～との声が聞かれました。



この後はみんなで野神さんへ。野神さんには昔から8月7日の立秋に村の平穏無事と今年の豊作を祈願してお供え物がされていました。今年の立秋にも、村の方がお供えをして下さったのでその写真を見ながら、今年も森をお守り下さいとお願いしました。当時は、祝い相撲がとられていたので、一勝負しますか？と提案しましたが、暑さのため断念し、観察会は終了しました。



キリの葉にのせた ご供さん（小豆をのせたご飯）と御神酒↑

インターン生、大活躍でした

毎年夏休みに、学生のインターンシップを募集しています。今年はなんと9人もの学生たちが来てくれました。イベントやその準備を通して、森のことやイベントの運営方法、そして子どもたちや来場者への接し方を学んでもらいました。普段の学生生活の中では、子どもたちとふれあうこと、自然の中で過ごすことなど経験がないと思いますが、子どもたちにも大人気で、若さとやる気にこちらも新たな知識とパワーをもらいました。この経験を、今後の生活に生かして欲しいと思います。



編集後記

私も学生の頃にインターン生としてこの森を訪れて、もう10年が経ちました。10年前をふり返り…あの頃と変わらずに、森に笑顔でやってくる子がたくさんいるということは、素晴らしいことだと改めて感じました。これからもそんな森でありますように！ 吉岡

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp